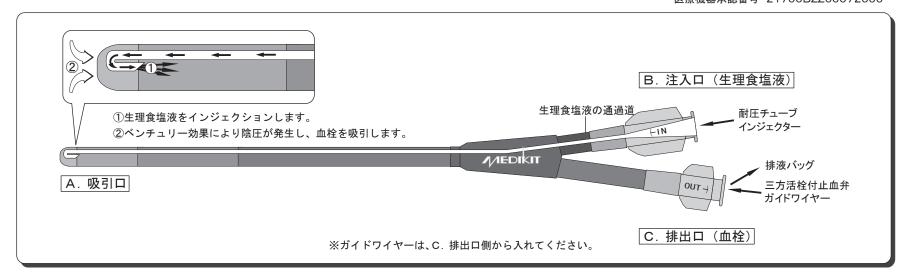


取扱説明書



1. ご使用の前に

- 1) インジェクターに滅菌へパリン加生理食塩液を充填します。 (生理食塩液500mLにつきへパリン5000単位)
- 2) 耐圧チューブをインジェクターに接続し、カテーテルのB. 注入口に接続します。
- 3) インジェクターを作動させてカテーテルが正常に作動することを体外で確認してください。 ※作動させる際、滅菌済みの清潔なコップ、またはビーカー等に入れた生理食塩液が吸引 されることを確認してください。
- 4) カテーテルから耐圧チューブを取り外します。

〈インジェクター設定値〉

サイズ	流量	圧 カ	時 間
1 2Fr	7 mL/sec	1 O O Opsi	5 sec
8Fr	3 mL/sec	1 O O Opsi	1 O sec

2. 使用方法

- 1) 適合するシースを患者の血管に挿入します。
- 2) カテーテルの両方のルーメンを、滅菌へパリン加生理食塩液でフラッシュ洗浄します。
- 3) <u>C. 排出口</u>よりガイドワイヤー (O. O 3 5 inch) を挿入し、カテーテルを目的部位まで進めてください。この時、<u>C. 排出口に三方活栓付止血弁を接続すると、ガイドワイヤー操作時の空気混入・漏血を抑えることができます。</u>
- 4) カテーテルの<u>A. 吸引口を血管内に進めた後、ガイドワイヤーを抜き、C. 排出口の三方活栓付止血弁を外してください。</u>
- 5) 付属の耐圧チューブをカテーテルのB. 注入口に接続し、排液バッグをC. 排出口に接続します。
- 6) インジェクターを作動させて血栓を吸引します。

※作動させる前に、必ずスナップリングが開いていることを確認してください。 ※作動後は、毎回必ずスナップリングを閉じてください。

7) 数回の吸引を行った後、<u>C. 排出口</u>側を三方活栓付止血弁に付け替えて血管造影を行い、血栓の一部が吸引されていることを確認してください。

(血栓が吸引されている場合には出血量に注意しながら、6)の操作を繰り返して血栓を除去してください。)

ご使用前に製品の添付文書を確認の上、記載されている説明に従って正しく使用してください。



^{後売元} **メディキット株式会社** ^{製造販売元} 東郷**メディキット株式会**社